Panasonic

USBハードディスク機能追加説明書

CATV デジタルセットトップボックス

品番 **TZ-LS300 シリーズ**

- TZ-LS300F/P は、ソフトウェアのバージョンアップにより「ダビング」に機能追加が図られています。本書は機能追加による「USBハードディスク操作ガイド」の変更内容について説明しています。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境（他社製機器など）により、追加機能が使用できない場合があります。
- この機能追加説明書は大切に保管してください。

主な機能追加

バージョンアップによる機能追加内容は、下表の通りです。

- 説明文中の参照ページについて
  「☞ ○○ページ」の表記は、お持ちの取扱説明書の該当ページをご覧ください。

下表「※」印の項目は、JLabs SPEC-020（一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様）に準拠した対応機器（「JLabs対応機器」）とネットワーク接続したときに機能が働きます。

項　目	取扱説明書 該当ページ	内　容
録画予約する	5	●「録画予約時のご注意」に注意文追加
他の録画機器にダビングする	14	●JLabs対応機器へダビングが可能※ ●録画可能時間の目安 ●ダビングの再実行（リトライ機能）※

録画予約する　【USB ハードディスク操作ガイド　5ページ】

「録画予約時のご注意」に注意文追加

■下記内容が追加になります。

- 時間が連続した番組をLAN録画（取扱説明書☞ 28ページ）やUSBハードディスクで連続して予約している場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が切れます。
  ※次の予約番組がLAN録画の場合、前の録画番組の最後が数十秒切れます。

他の録画機器にダビングする
【USB ハードディスク操作ガイド　14ページ】

本機からJLabs SPEC-020に準拠した録画機器にダビングする場合、下記の機能と操作画面が変更になります。
JLabs対応機器へダビングが可能／録画可能時間の目安表示／ダビングの再実行（リトライ機能）

■下記内容に変更になります。

JLabs対応機器へダビングが可能

録画可能時間の目安表示

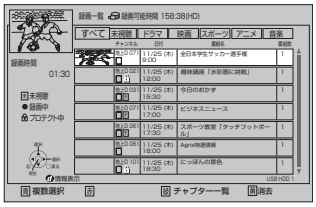
ダビングする

本機と録画機器(DLNA対応機器)の両方でお部屋ジャンプリンク設定が必要です。

本機からJLabs SPEC-020に準拠した録画機器にダビングする場合、機能と画面が変更になります。
・録画可能時間の目安を表示
・ダビングの再実行（リトライ機能）

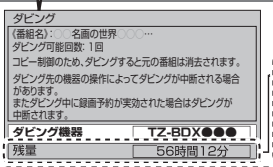
録画一覧画面を表示させます。(☞ 10ページ)

1 ▼▲でダビングしたい番組を選び、サブメニュー(S)を押す



2 ▼▲で「ダビング」を選び、決定を押す

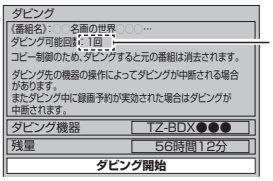
3 ▼▲で「ダビング機器」を選び、◀▶で録画する機器を選ぶ



録画可能時間の目安
・残量表示に対応の機器を接続している場合のみ

[JLabs対応機器を接続している場合]
録画機器の録画先を設定できます。
(取扱説明書「録画機器の設定」☞ 29ページ)
※録画機器により表示されない場合があります。

4 ▼▲で「ダビング開始」を選び、決定を押す



1回になるとUSBハードディスクに保存された元の番組は削除されます。

「ダビングを開始します」のメッセージが表示され、ダビングを開始します。

■下記内容が追加になります。

ダビングの再実行（リトライ機能）

[JLabs対応機器へダビングする場合]

ダビング中に、録画機器側の予約録画などによりダビングが中止になった場合、ダビングの再実行が行われます。録画機器側から予約情報を取得し、16時間以内でダビングの再実行が可能な空き時間があればダビングを開始します。
・ダビングの再実行は、1回のみ行われます。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号
© Panasonic Corporation 2012
S0212-0